支部便り

北陸支部　秋期講演会・中堅企業支援セミナー開催報告

A report of seminar on supporting for small and medium enterprise by Hokuriku branch, Japan Institute of Light Metals (Autumn annual meeting of Hokuriku branch, 2024)

土屋　大樹
Taiki TSUCHIYA

2024年11月21日（木）13時から北陸支部2024年度秋期講演会・中堅企業支援セミナーをウイング・ウイング高岡4階センターホールにて開催した。例年のとおり，公益社団法人日本金属学会北陸信越支部，一般社団法人日本鉄鋼協会北陸信越支部，一般社団法人日本機械学会北陸信越支部，公益社団法人日本材料学会北陸信越支部，一般社団法人日本塑性加工学会北陸支部，公益社団法人日本鋳造工学会北陸支部の協賛，一般社団法人富山県アルミ産業協会と一般社団法人富山県機電工業会の後援をいただいた。本誌面を借りて御礼申し上げる。

講師，企業幹事との意見交換のあと，講演会を開催し，50名が聴講参加した。

講演会冒頭にて，第26回軽金属学会功労賞受賞者のYKK AP株式会社　谷畑 弘之 氏へ北陸支部より記念品の贈呈を行った。

招待講演は広島大学　大学院先進理工系科学研究科 准教授　杉尾 健次郎 氏より「軽金属材料へのマテリアルズ・インフォマティクスの適用」と題して，機械学習の作業フローについてアルミニウム合金の仮想的な降伏応力計算などの実例を交えて紹介いただいた。特に，逆解析から提案される実験プロセスデータ等が大変興味深かった。

続いての招待講演は，株式会社UACJ　R&Dセンター缶材料開発部缶材料開発室　江崎 智太郎 氏より「A3104アルミニウム合金板のFe/Si比がミクロ組織と機械的性質へおよぼす影響」と題して，A3104アルミニウム合金板について，リサイクルに向けた課題や，要求される品質に適合するための条件としてFe，Si量の成分調整による合金設計事例などを入れながら，わかりやすく紹介いただいた。

企業発表は，株式会社UACJ　R&Dセンター缶材料開発部缶材料開発室　高井 大地 氏より「UACJの環境に対する取り組み」と題して行われた。アルミニウム合金のリサイクル事業に関して多くを手掛けられており，複数の事例を紹介いただいた。

今回も，多くの参加者があり，活発に質疑，討論いただくことができた。

図1　YKK AP株式会社　谷畑氏への軽金属学会功労賞記念品贈呈

図2　広島大学　杉尾健次郎氏による招待講演

図3　株式会社UACJ　江崎智太郎氏による招待講演

図4　株式会社UACJ　高井大地氏による企業発表

富山大学都市デザイン学部材料デザイン工学科（〒930-8555　富山県富山市五福3190）　E-mail: tsuchiya@sus.u-toyama.ac.jp
受付日：2024年11月26日